

平成27年度第4回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要	
開催日時	平成 27 年 8 月 3 日 16 時 ~ 16 時 30 分
開催場所	小山田記念温泉病院 第3会議室
出席委員	毛受、森、北村、原、山中、伊藤、浅野、家崎、坂(敬略称、順不同)
新規研究計画の審議	
申請者	永山 真衣
研究名	シャントマップ導入の試み 情報共有を図るために
研究内容 要旨	シャントに穿刺するときに、個々の患者様によって血管の走行、深さ、太さが様々であるため穿刺が困難なケースが少なくない。シャントの情報を共有していないことで、穿刺者が変わるたびに穿刺がスムーズにいかないことがある。シャントの情報や意見交換の内容を具体的に記載したシャントマップを作成し、スタッフ間の情報共有ができることを本研究によって目指す。
審議結果	承認
意見	研究の実施には研究機関の長(病院長)の許可を得ていることを、説明書に記載する。侵襲を伴わない観察研究であり、データベースへの登録は必要ない。
新規研究計画の審議	
申請者	市川 千絵
研究名	回復期リハビリテーション病棟における退院後の更衣動作自立度の変化と要因
研究内容 要旨	セルフケアの自立を希望される患者が多く、その一つである更衣は生活の質を向上する上で重要な日常生活動作である。本研究では更衣動作に関して回復期リハビリテーション病棟における入院中と退院後の自立度の変化を調査する。調査は身体機能の変化の影響の少ない退院一週間後に行い、介護者の精神的負担度やサービスの利用状況等の社会的要因も調査し、自立度の変化に影響を及ぼすと考えられる因子を検討する。その結果を得ることにより、家族指導や必要な環境調整の提供等も可能となると考える。
審議結果	承認
意見	アンケート結果を取り扱う際には、個人情報保護について特に注意する。説明書に研究の名称を記載する。本研究は大学病院医療情報ネットワークセンター臨床試験登録システム(UMIN-CTR)に登録予定である。